

平成28年度第3回羽幌町社会教育委員会議

並びに羽幌町公民館運営審議会会議記録

- 1 日 時 平成29年2月24日（金曜日）
午後6時30分から午後7時10分
- 2 場 所 羽幌町中央公民館 第1研修室
- 3 出席者 大長 司、小国美恵子、大水隆司、長谷川博、植松寛喜
本間範子、松森克彦、岩澤光子、佐々木一樹、工藤俊也
鈴木真一、山田 守
欠席者 西村教子
- 4 説明のために出席した事務局職員
社会教育課長 渡辺博樹、社会教育係長 高橋 司
図書係長 春日井寿美子 体育振興係主査 近藤健弘
- 5 記 録
 - (1) 平成28年度社会教育事業経過報告について
議案資料2～5頁のとおり（事務局より報告）
 - (2) 平成28年度羽幌町優良青少年、羽幌町文化賞体育賞、羽幌町青少年文化賞スポーツ賞について
議案資料6頁のとおり（事務局より報告）
表彰式を3月6日（月）午後6時30分から中央公民館で開催予定。
羽幌町文化協会賞、羽幌町体育協会スポーツ賞と同日開催のため、各受賞者について、参考資料を配布。
 - (3) 平成29年度予算（臨時費）について
議案資料7～8頁のとおり（事務局より報告）

【主な意見等】

委員：第22回日本の凧展素晴らしかった。今年は豪華だったと思う。

成人式の参加者は少ないと感じた。

事務局：今年は、対象者がもともと少ない年代である。

委員：おろろんウィンターフェスティバルの日程は、来年調整することは可能か。1週早い開催であれば、中学生も参加しやすくなる。

事務局：今後の検討課題としたい。

委員：日本の凧展の展示のお手伝いを文化協会としても、楽しくお手伝いをさせてもらった。来年も文化協会として、協力したい。

委員：おろろんウィンタフェスティバルは、会場をレストパークに変更して開催したが、小ぢんまりとした感じで良かった。出店も良かったと思う。

委員：一年間いろいろな社会教育事業を展開しており、勉強となった。

委員：今年の成人式はどうだったのか。

事務局：例年通り問題なく開催し、終了することができた。

委員：おろろんウィンタフェスティバルを手伝ったが、子どもの参加が少ない、PRが足りなかったのでは等の声があった。

事務局：小学生以下の幼児の参加は、想定よりも多かったが、小学生の中高学年の参加が少なかったのと、中学生の参加が無かったので、今後の検討課題としたい。またPRの手法も今後考えていきたい。